

日 语

第 四 册
(上)
听 机 专 业

上 海 防 卫 工 学 院

1977.6

教育はプロレタリア階級の政治に奉仕しなければならず、

生産労働と結びつかなければならない。

なぜ、言葉を学ぶ必要があるのか。それも、非常な努力

を払って学ぶ必要があるのか。それは言葉というものはい

いかげんで身に付けられるのではなく、苦勞をかさねなけ

れば、身に付けられないからである。

自力更生を主とし、外国の援助を獲得することを補助と

し、盲信を打破し、独立自主で工業をやり、農業をやり、

技術革命と文化革命をやり、奴隸思想をうち倒し、教条主

義を葬りさり、外国のよい経験を真剣に学び、また外国の

よくない経験もかならず研究してそれを戒めとすること、

これがわれわれの路線である。

おくれた農業国である中国を先進的な工業化された中国にかえるには、われわれの^{まえ}前におかれた^{しごと}仕事はなみなみならぬものであり、われわれの経験はひじょうに不足している。だから、よく学ばなければならない。

目 次

一、ベチューンを記念する	1
二、量から質への転化とその逆の転化にかんする法則 ...	12
三、運動の法則	29
四、ワインダ	48
1、STワインダ	
2、QTワインダ	
五、整経機の種類	70
1、ビーム整経機	
2、部分整経機	
六、開口運動	80
1、開口運動の意義	
2、開口運動の種類	
3、タベット式開口装置	
4、タベットの設計	
5、積極タベット装置	
6、チェーンタベット装置	
七、おさ打ち運動	99
1、スレの偏心運動	
2、短連かん装置	
3、特殊おさ打ち装置	
4、おさ打ちのときのスレーの打力	

八、ひ投げ運動 113

1、ひ投げ運動の意義

2、シャトル運動

ひ投げ装置の各部の構造と作用

3、コーンひ投げ

ピッキングダベットの設計

4、プレートひ投げ

(1)プレートひ投げ機構

(2)ひ投げプレートの設計

5、追いひ運動

6、その他のよこ入れ運動

九、織機の副運動 145

力織機の補助運動

一、ベチューン^{きねん}を記念する

ベチューン同志はカナダ共産党員で五十余歳であつた。中国の抗

日戦争^{にちせんそう}をたすけるため、カナダ共産党とアメリカ共産党から^①派遣^{はけん}

されて、万里^{ばんり}を遠しとせず、中国にこられた。昨年^{さくねん}の春延安^{はるインアン}につき、

そのご五台山^{うたいしやん}にいつて活動^{かつどう}していたが不幸^{ふこう}にして殉職^{しゆんしやく}された。外国^{がいこく}

人が少しの利己^{りこてき}的な動機^{どうき}もなしに^②中国人民の解放事業^{かいほうじぎやう}を自分自身^{じぶんじしん}

の事業としたのは、どういう精神^{せいしん}からであろう^③か。それは国際主

義^ぎの精神^{きしゆ}であり、共産主義^{きうさんしゆぎ}の精神^{せいしん}であつて、中国共産党員^{ひとり}の一人ひ

とりがこのような精神^{きしん}を学ばなければならない。レーニン主義^{れーにんしゆぎ}によ

れば^④、世界革命^{せかいかくめい}の勝利^{しやうり}をかちとるには^⑤、資本主義^{しほんしゆぎ}国のプロレタ

リア階級^{かいきゆう}は植民地・半植民地^{しよくみんち}人民^{みんち}の解放闘争^{かいほうとうそう}を支持^{しじ}し、植民地・半

植民地^{かききゆう}のプロレタリア階級^{かいきゆう}は資本主義^{しほんしゆぎ}国のプロレタリア階級^{かいきゆう}の解放

闘争^{しじ}を支持^{しじ}しなければならない。ベチューン同志はこのレーニン主

義^ぎの路線^{ろせん}を實踐^{じっせん}したのである。われわれ中国共産党員もこの路線^{ろせん}を

實踐^{じっせん}しなければならない。われわれはすべての資本主義^{しほんしゆぎ}国のプロレ

タリア階級^{だんけつ}と団結^{にほん}し、日本、イギリス、アメリカ、ドイツ、イタリ

アなどすべての資本主義国のプロレタリア階級と団結しなければなら
ない。そしてこそ^⑥、帝国主義^{だいていしぎ}を打倒^{せんぞく}し、わが民族と人民を解放

し、世界の民族と人民を解放することができるのである。これがわ
れわれの国際主義^{こくさい}であり、これがせまい民族主義やせまい愛國主義^{あいこくしぎ}

に反対するわれわれの国際主義である。

ベチューン同志の少しも利己的^{すこ}でなく、ひたすら人につくす精神^{せいしん}

は、かれの仕事にたいする極度の責任感^{しごと きよくど せきにんかん}。同志と人民にたいする極

度の熱誠^{ねっせい}にあらわれている。共産党員の一人ひとりがかれに学ばな

ければならない。すくなからぬ人びとは、仕事にたいする責任感^{ひと}が

なく、苦しい仕事はさけて楽な仕事をえらび、重い荷物は人におし

つけて軽い荷物を自分がかつぐ。なにをするにも、まず自分のため

を考え、それから人のことを考える。少しでも仕事をする、すつ

かり思いあがって、人が知らないのではないかとこのんでふいちょ

うする。同志と人民にたいしては、あふれるような熱誠^{ねっせい}をもって接

するのではなく、冷淡^{れいたん}そのもので、なんの関心ももたず^⑦、まった

く無感である。このような人は、じつは共産黨員ではない、すく

なくとも^⑨純粋^{じゆんすい}の共産黨員とはいえない^⑩。前線^{ぜんせん}から帰^{かえ}ってきたも

ので、話がベチューン^{はなし}のことになると、だれひとり敬服^{けいふく}しないもの

はなく、だれひとりかれの精神^{かんどう}に感動^{かんどう}しないものはない。山西^{シャンシー}、察哈

爾^ル、河北^{ホーペイ}辺区^{へんく}の軍民^{ぐんみん}のあいだには、直接^{ちやくせつ}ベチューン^{べちゅうん}医師^{いし}の治療^{ちりょう}をう

けたもの、またはベチューン^{べちゅうん}医師^{いし}の活動^{かっどう}を目^めのあたりにみたもので、

感動^{かんどう}しないものはない。共産黨員^{くさんだんい}の一人ひとりが、ベチューン同志^{べちゅうんどうし}

のこのような真^{しん}の共産主義者^{くさんしやぎしや}としての精神^{しんしん}をぜひとも学ばなければ

ならない。

ベチューン同志^{べちゅうんどうし}は医師^{いし}であつた。かれは医療^{いりやう}を職業^{しふぎ}とし、技術^{ぎじゆつ}に

ついては、研究^{けんきう}のうえにも研究^{けんきう}をかされた^⑪。かれの医術^{いじゆつ}は、八路

軍^{ぐん}の全医務関係者^{ぜんいぶくわんけいしや}のなかで、とくにすぐれていた。このことも、変

わつたものをみるとすぐに氣うつりする人びとや、技術^{ぎじゆつ}的な仕事^{しごと}を

つまらないものと考えたり、将来性^{しやうらいせい}がないと考えたりして^⑫、それ

をみくびる人びとにとつて^⑬、非常^{ひじょう}によい教訓^{きやうくん}である。

わたしは、ベチューン同志^{べちゅうんどうし}と一回^{いちかい}あつたきり^⑭である。そののち、

かれはなんども手紙^{てがみ}をくれたが、わたしはいそがしかったので、一回しか返事^{へんじ}を出さなかつた。④それもかれがうけとったかどうか^⑤わからない。かれの死^しをわたしは非常に^{かな}悲しんでいる。いま、人びとはかれを記念^{きねん}しているが、これをみても、かれの精神^{せいしん}がどんなにふかく人びとを感動^{かんどう}させているかがわかる。われわれは、みな、かれの少しも私利私欲^{しりしよく}のない精神^{せいしん}を学ばなければならない。この点^{てん}から出^{しゅつ}発^{はつ}すれば、大い^{おお}に人民^{じんみん}に役^{やく}だつ人となることができる。人の能力^{のうりよく}には大小^{だうしやう}のちがひがあるが、この精神^{せいしん}さえ持^もつていれば、それは高尚^{かうかう}な人であり、純粹^{じゆんすい}な人であり、道徳^{どうとく}的な人であり、低級^{ていきゆう}な趣味^{しゆみ}からぬけだした人であり、人民^{じんみん}にとつて有益^{ゆうえき}な人である。

生 詞

ベチューン (Norman Bethune ・人名) 白求恩

カナダ (Canada ・国名) 加拿大

たす 助ける (他下一) 帮助

アメリカ (America ・国名) 美国

はけん
派遣する (他サ)

派遣

ばんり とお
万里を遠しとせず (組)

不远万里

つ
着く (自五)

到达

そのご
其後 (副)

后来

じゅんしき
殉職する (名、自サ)

殉职

すこ
少し (副)

一点儿

どうも
…動機もなし (組)

なし=ないし 也没有……动机
文语形容词なし

じぶんじしん
自分自身 (名)

自己本人

ひとり
一人ひとり (名)

每个, 人人 (名词的重叠一般表示复数
或每个)

如: いえいえ=家家户户
くにくに=各国……

か と
勝ち取る (他五)

争取

すべて (名、副)

所有, 一切

イギリス (England・国名)

英国

ドイツ (Dutch・国名)

德国

イタリア (Italia・国名)

意大利

そうしてこそ (組)

这样才, 然后才

せま
狭い (形)

狭的, 狭隘的

ひたあ (副)

只顾, 一味

つく
尽す (他五)

使尽, 竭尽, 效力

^{しごと}
仕事(名)

工作

^{あり}
現われる(自下一)

表现, 出现

ひとりひとり(可读ひとりひとり)(副) 各人, 每个人

^{すく}
少なからず(组)

不少的

^{ひとびと}
人人(名)

人们

^{しる}
苦しい(形)

痛苦的, 困难的

^{らく}
楽(形动)

轻松, 容易

^{えり}
選ぶ(他五)

选择

^{にもつ}
荷重(名)

行李, 担子

^{おも}
重い(形)

重的

^お
押し付ける(他下一)

强加(于人), 强制, 推压

^{かる}
軽い(形)

轻的

^{じぶん}
自分(名)

自己

^を
避ける(他下一)

避开, 躲避

^{かっ}
担ぐ(他五)

担, 挑, 扛

すっかり(副)

都, 完全

^{おも}
思いあがる(自五)

骄傲(自满)起来

^{この}
好む(他五)

喜爱

ふいちょうする(他サ)

吹嘘

^{あふ}
溢れる(自下一)

充满, 溢出

^せ
接する（他サ）

连接，待（人）

^{じつ}
実に（副）

实际上

だれひとり（下接否定语）

谁也不……

^め
目のあたりに（组）

亲眼看到

かさねる（他下一）

加上，重复

^{すぐ}
優れる（自下一）

出色，优秀

^{きうつ}
气移りする（自サ）

见异思迁

つまらない（形）

无用的，无效果的

^{*}
見くびる（他上一）

轻视

^{てがみ}
手紙（名）

信

^{はんじ}
返事（名）

回信

^{のち}
その後（副）

此后，以后

^{なんど}
何度（副）

多少次，几次

くれる（他下一）

给（我）

^{うと}
受け取る（他五）

收到，接到

^{かな}
悲しむ（他五）

悲痛

^{しりしよく}
私利私欲（名）

自私自利

^{やくだ}
役立つ（自五）

有用

^{ぬだ}
抜け出す（他五）

脱离，离开

注 释

- ① 体言から+ 未然形れる(られる、される) 被…所…

这里“から”(或用“に”、“によって”)是被动句中动作的发出者。

例: 機械は労働者から(に、によって)つくられている。
机器由工人制造。

- ② 体言+ なしに 不…, 不…而…, 如不…就

这里“なし”是文语否定助动词, 相当于口语形容词“ない”。它的终止形是“なし”, 连体形是“なき”。“なしに”相当于“ないで”、“なくて”、“ずに”。

例: 液体になることなしに、固体から直接気体になる。
不变成液体, 由固体直接变成气体。

- ③ 连体形+のは+ 终止形からである

(…之所以)…, 是因为(由于)…的缘故

例:

ジェット・エンジンが航空機に使用されるのは、内燃機関より重量と容積が小さく、出力が大きいからである。
喷气式发动机之所以用于飞机, 是因为比内燃机轻, 体积小, 马力大的缘故。

- ④ 体言+ によれば 根据…, 按照…

这里“によれば”中假定、条件意义已经不强了, “ば”和“と”可视为单纯的接续。

例:

トロコイド波の理論によれば(よると)、水の各分子は一定の円運動を行う。

根据余摆线波的理论，水的各分子进行一定的圆（周）运动。

- ④ 连体形+には 为了…，欲…，要…

例：

^{ねつりょう} 热量 ^{はか} を測る ^{には} ^{たんち} カロリーを単値する。

（为）测量热量，则以卡为单位。

- ⑥ 体 言、副 词 +こそ 唯有，才，正是
连续助词。某些助词 （有时可酌情不译）

这里“こそ”是提示助词，具有强调提示的作用。

例：

これ ^{ほんもの}こそ本物だ。 这才是真价实货。

これこそ国際主義の精神である。

这就是国际主义的精神。

- ⑦ 这里“ず”是否定助动词“ぬ”的连用形。

- ⑧ 连用形+とも 至…

这里“とも”是副助词，表示程度。

例：

^{すく} 少なくとも

至少

^{たかい} 多少とも

多少

^{おそ} 遅くとも

至迟

ぜひとも

好歹，无论如何

⑨ 五段动词命令形+る，构成可能态。

例：

彼は日本語が話せる。 他会说日语。

(注：其实这种构成是由约音而来的。)

つか 使う → つかわ+れる → つかえる 可使用
え

よ 読む → よま+れる → よめる 能读
め

か 書く → かか+れる → かける 能写
け

⑩ 体言の上にも+同一体言を重ねる …又…，反复…

例：

各级的指導的幹部はプロレタリア階級独裁にかんするマル
クス主義の理論を学習の上にも学習を重ねてこそ、率
先してプロレタリア階級独裁のもとで継続革命を行う
前衛戦士になることができる。
各级领导干部只有带头反复学习无产阶级专政理论，才
能成为无产阶级专政下继续革命的先锋战士。

⑪ 体言+にとって (は) 对…(来说)

例：潤滑はすべり軸受にとってもころがり軸受にとっても非常に
重要である。

润滑不论对滑动轴承来说，或对滚动轴承来说都是非常重要的。

③ 连用形+たり+连用形たりする

或…或…，忽…忽…，
又…又…，…时…时

这里“たり”是接续助词，表示列举和并列。有时只用“たり(など)する”的形式，表示诸如此类的意思。

例:

このような軸は一般には軸受で支えられ、荷重を支えたり、

回転動力を伝達したりする。

这种轴一般由轴承来支持，它既承受负荷，又传递旋转动力。

軸のれじれが大きすぎると軸に取り付けた歯車の歯が破損
などしたりすることがある。

如果轴的扭转变形过大，装在轴上的齿轮的齿往往会发生断裂等情况。

④ 体言 言 + きり
用言连体形

只，仅，…之后

这里“きり”是副助词。

例:

二人きりで話す。

只两个人谈话(别无他人)。

行ったきり帰って来ない。

去了之后，就不回来。

⑤ 体言、连体形+しか…ない

只有…

例：解放前、上海の紡績工業には外国で使い古された機械しかなかった。

解放前，上海的纺织工业只有外国用旧了的机器。

⑥ 体言、形容动词词干
终止形+かどうか

是否，是…还是…

例：思想面、政治面での路線が正しいかどうかすべてを決定する。

思想上政治上的路线正确与否是决定一切的。

二、^{りょう}量から^{しつ}質への^{てんか}転化とその

^{さか}逆の^{てんか}転化にかんする法則

われわれの目的のためには、この法則はつぎのようにも表現することができ、すなわち、自然^{しぜん}において^は①^{へんか}質的変化はただ物質^{ぶつしつ}または運動^{うんどう}の（いわゆるエネルギーの）量的増加^{りょうてきぞうか}か量的減少^{りょうてきげんしょう}かによつて②のみ③——^こ個個の^{ばあい}について④^{せいさく}それぞれ正確に一定^{いつてい}しているあるしかたで——^{おこ}りうる⑤。

自然^{しぜん}における④^{くべつ}質的区別はすべて、化学^{かがく}の組成^{そせい}の差異^{さいい}か運動^{うんどう}（エネルギー）の量または形態^{けいだい}の差異^{さいい}か⑦、あるいは——ほとんどすべての^{ばあい}がいつもそうであるように——これら^{りょうしき}両者^{りょうしき}か、そのいずれか⑧にもとづいている。それゆえ、物質あるいは運動を増加または減少^{げんしょう}させずに⑨、いかえると、当該物体^{とうがいぶたい}に量的変化^{りょうてきへんか}を生じさせないで、その質を変化することは不可能である。こうして、ヘーゲル^{へーぐ}の神秘的な命題^{めいだい}も、このような形式^{けいしき}で言いあらわせばまったく合理的なものとなるばかりではなく⑩、かなり自明^{じめい}のことにさ^え⑪なるのである。